

ごあいさつ



平成 27 年 6 月

頭取 城田 晋

皆さまには日頃より格別のお引き立てを賜り、まことにありがとうございます。

今、青森県を含む地方は、人口減少、少子高齢化に直面し、人口動態の変化が今後急速に進むことが予想されており、地方創生が大きなテーマとして検討されています。地域経済の活性化は、地方銀行としての責務であり、この地方創生に関して、様々な局面で地域金融機関としての役割を果たしていく所存でございます。

こうした中、平成 27 年度は第 14 次中期経営計画の最終年度として、同計画に掲げた「『ニーズ発掘型営業』の展開」「経営効率の向上」「地域支援態勢の充実」「人材力の強化」の四つの基本戦略の実現に向けた施策を着実に実施するとともに、地方創生における各自治体への積極的な関与・支援により、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

平成 27 年度末までには北海道新幹線の開業が予定されており、青函双方における商圏の拡大が期待されます。当行は、今年 4 月、函館支店内に「函館推進チーム」を新設しました。同チームを中心に、青函両地域における企業のビジネスマッチングの支援や、商談会の開催、経営者の交流促進に積極的に取り組み、両地域における企業のビジネスをサポートしてまいります。

また、厳しい環境にさらされている今こそ、企業理念として掲げております「地域のために お客さまとともに 人を大切に」という基本姿勢を常に意識し、真摯に取り組んでまいります所存でございます。

今後とも変わらぬご支援とお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。